



甲南子育てひろば

ぽけっと

ひろばのTwitterが
できました♪
最新情報が確認
いただけます。



〒658-0001 兵庫県神戸市東灘区森北町6-2-23 甲南女子大学10号館5階(子ども室) お問い合わせ: TEL 078-413-3120

暖かくなってきましたね！

風薫るさわやかな季節となりました。

4月14日(水)より2021年度のひろばが始まりましたが、緊急事態宣言の発令により神戸市から閉室の要請を受けて現在ひろばは閉室しております。

利用者みなさまにはご不便をおかけして大変申し訳ございません。

今後の予定はTwitterやひろばのHPなどで更新いたします。

【リレートーク！】

先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています！

今月は看護リハビリテーション学部看護学科 教授 合田先生より寄稿いただきました。



看護リハビリテーション学部看護学科 教授 合田加代子先生

— しあわせとつながり —

私たちが『しあわせ』と感じるときはどのようなときでしょうか。

子育て中の方でしたら、「わが子の寝顔を見ているとき」や「ぷよぷよのほっぺをそっと触っているとき」、或いは、「ちょっと一息ついて美味しいものを食べているとき」かもしれません。『しあわせ』のとらえ方は人それぞれですが、幸福感との関連要因を明らかにした研究があり、そこでは、「しあわせとは人のつながりであり、周囲とのつながりが多い方が幸せ」という結果が明らかになっています。ただし、ここ最近、新型コロナウイルス感染症の影響により、人とリアルに会うことが、とても難しくなってきました。これまで、お友達の家や地域の子育てひろばに出かけ、子ども同士で遊ばせたり、お母さん同士でおしゃべりするなど、周囲とのつながりを大事にされて来られたと思います。今はそれもめっきり少なくなっているのではないのでしょうか。

ご両親など離れたご家族とのつながりはどうでしょうか。おそらく、コロナ禍においては、外出自粛生活により、お盆もお正月も帰省を控え、お孫さんを一度も合わせることができていない方もおられることと思います。私ももうすぐ2歳になる孫が県外にいるのですが、孫に会いたくても会えず我慢しているところです。そのような中、招待された家族だけが見れる家族向け写真・動画共有アプリに娘夫婦から、両家の両親が招待されました。ほぼ毎日パパ・ママが撮った子どもの大切な写真や動画を見せてもらったり、ビデオ電話でお話ししてもらえるので、孫の成長や育児の様子を見守ることができ、離れていても一緒に子育てをしているような感覚になります。また、2組の祖父母が同じものを楽しみにしていることを想像し、見えないつながりを実感しています。

先に紹介した研究では、つながりの強さはあまり重要ではなく、年賀状やメールを送り合うだけの関係でもよいそうです。家族の情緒的絆はある程度みんなで努力してつくり維持していくものだと思います。現状にあった程よいつながり方をみつけて、みんなが『幸福感』を抱ける形を今しばらく続けていくことが大事ではないかと考えています。



【「おとどけひろば・工作」キットのご案内】

ひろばが閉室している間、みなさんに少しでもおうちで楽しい時間を過ごしていただけるよう、工作キットをご用意しています。
工作キットの申し込みは大学HPよりお申込みください。

https://www.konan-wu.ac.jp/contribution/social_action/news/detail.php?id=3107

ゆらゆらこいのぼり



ひらひらちょうちょう



てんとうむし



前回の「おとどけひろば・工作」
（「いろいろカメレオン」”てのひら水族館”）を
お申込みくださった方が来室され、おうちで
作った作品を見せてくださいました。
とってもかわいく仕上げてくださいました！
ありがとうございました。
みなさんも作ってみてくださいね♪

